



DOCUMENTARY of
AKB48
The time has come

少女たちは、今、その背中に何を想う？

企画：秋元 康 監督：高橋栄樹

製作：渢田康志 大田圭二 秋元伸介 北川謙二 吉田立 プロデューサー：古澤佳寛 磐野久美子 松村匠 牧野彰宏 関山幹人 ラインプロデューザー：篠田学 橋本淳司 音楽：大坪弘人 撮影：高橋栄樹 角田真一 木村太郎 録音：久連石由文 編集：伊藤潤一 制作：ノース・リバー 制作協力：KRK PRODUCE バイブルайн 製作：AKS 東宝 Y&N Brothers ノース・リバー NHKエンターブライズ 配給：東宝映像事業部 ©2014「DOCUMENTARY of AKB48」製作委員会

去りゆく背中に誓った少女の決意とは……？

そして2014年の総選挙・舞台裏を独占公開！
AKB48は、どこへ向かうのか!?

“AKB48の看板”と言われる大島優子が卒業し、大きな岐路に立つAKB48グループ。

圧倒的なパフォーマンスと底抜けのサービス精神でAKB48の第2章を牽引してきた優子が、

最後の別れに見せた涙の意味とは——？

そして後輩たちはその背中に何を思い、これからどこへ向かうのか？

ドキュメンタリー映画は前作までを遙かにしのぐリアリティをもって、

芸能界のメインストリートを突っ走る少女たちの汗と涙に濡れた日常を、焼き付けるように活写してゆく。

さらにシリーズ初の夏公開となった今作では、2014年の「総選挙」も描くとともに、

テレビでは映せなかった貴重な舞台裏の映像が、本編で初めて明らかにされる！



この映画には現代社会を生き抜く「成功のヒント」がつまっている

あこがれの企業に入社したからといってその先出世できるとは限らぬように、AKB48もまた、入っただけではスターになれない。

そこからライバルでもある仲間たちと、いかに切磋琢磨して、己の才能を伸ばしていくかにかかっている。

250人を超すメンバーをひと声で束ねる、高橋みなみのリーダーシップ。

握手会に6000人が殺到しても、最後の一人まで手を抜かない大島優子のプロ意識。

HKT48で年少者らの意識改革に取り組みつつ、自らその宣伝に奔走する指原莉乃の行動力。

あえてアイドル力のみでストイックに勝負し続ける渡辺麻友などなど……

このグループで高い人気を誇るメンバーには皆、そうなるだけの「理由」がある。

カメラはそんな一人ひとりの「成功の物語」を追うとともに、それら無数の個性を内包しつつ加速を止めない

巨大組織の深層をも描いてゆく。“現代社会の縮図”とも言えるAKB48——。

この映画にはあなたの未来を変える「成功のヒント」がつまっているかもしれない。



7.4 [fri] Roadshow